

令和4年2月25日

令和3年度 三原市一校一貢献事業実施報告書

三原市立須波小学校
校長 坂田 登

1 実施日 令和3年10月29日(金)

2 取組

(1) 概要

ごみ拾いや草取りなどの校区内清掃(クリーン活動)を、保護者とともに年間に2回以上行い、須波の町をきれいにすることで、地域を愛する心情を育てるとともに、将来にわたる環境保全について考えていく。(本年度は、新型コロナウイルスのまん延防止のため、2回目を中止にした。)

(2) 具体的実践内容

- 児童会で話し合い、活動への取組について、代表委員会で全体に提案した。
- 活動前日までの昼休憩に学区長・班長を集め、活動のねらいと内容を説明した。
活動前日に各学級で担任が児童に一校一貢献活動のねらいと内容を説明し、その理解を図った。また、軍手持参の指示を行い、火ばさみ・ビニル袋の管理や扱い方及び交通安全について指導した。
- 安全に気を付けて、決められた場所の清掃活動を30分程度行った。活動後班ごとに終わりの会を持ち、手伝ってくださった保護者の方にお礼を伝えた。
- 各学年の関連する教科等を考え、児童に活動のまとめや振り返りをさせ、学年ごとにまとめを書かせ、キャリアパスポートにファイルした。

【学区長会】



【始めの会】



【校庭の草取り及び石拾い】



【須波西の登校班は、通学路の舗道の清掃】



【登校班ごとの終わりの会】



【須波ハイツ方面は、通学路の草取り】



【児童の感想】

私は、クリーン活動でごみをたくさん拾い、地域をきれいにしようがんばりました。目に見えるごみも見えないごみもしっかり拾いました。登校班の人と一緒にゴミ拾いしたことが楽しかったです。これからは、自分が気付いたごみをしっかり拾っていきたいと思います。

(6年児童)

ぼくは、クリーン活動で、出来るだけ多くのごみを拾って、ピカピカにしようと思いました。いつも通る通学路がきれいになって気持ちよかったです。クリーン活動で通学路をきれいにしたのと同じように、普段の掃除の時間でも真剣に取り組みたいです。

(5年児童)

(3) 成果

- 予定していた中学校との合同の活動が中止になった。2回目に予定していたクリーン活動は、道徳参観日の後に行った。PTAの参加も多く、児童も意欲的に取り組むことができた。1学期にできなかった取り組みを2月に計画したが、新型コロナウイルス蔓延防止のため、中止となった。児童会を中心に活動と呼びかけ、高学年を中心に意欲的に活動を進めることができた。
- 一緒に参加した保護者からも「一生懸命頑張ったね。」「高学年が、中心によく動いてくれたね。」などと声をかけていただき、クリーン活動以外でも、「自分からも町をきれいにしていこう。」とする意欲が高まってきた。
- 中学校との合同の活動は、児童にとっても有意義な活動であるため、来年度も中学校と連携を持ちながら、計画を進めていく。
- 一校一貢献活動が、やらされる活動ではなく自分たちの活動として動けるように、児童会を中心に、児童に一校一貢献活動の意義を校内に広げていけるように、児童と話し合って計画を立てていく。